

# 環境 NEWS (第24回)



全日本サーフキャスティング連盟本部 環境部

釣り人の皆さんにとっては、とても繋がりの深い海。知っているようで、知らない部分も多いかと思います。

環境省が発信している『海のめぐみって何だろう?』から、『日本の海ってどんな海』のページを見てみましょう。海水魚の日本固有種は、約1,900種もあるのですね。絶滅は避けたいものです。

## わたしたちの日本の海



### ① 海の大きさ

日本は四方を海にかこまれている島国です。

日本の海の面積(領海およびEEZ)は、約447万km<sup>2</sup>と世界有数の広さです。



日本は島国国家、日本の海の面積は世界の面積の約12%。

### ② 海域のとらえかた

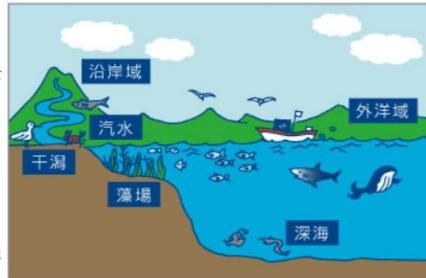
とても広く、また多様な環境が存在する海ですが、海は大きく沿岸域と外洋域に分けてとらえることができます。

#### 沿岸域

わたしたちの生活と密着している海域。特に、陸域との境目は環境の変化が多いため、生きものの多様性にも富んでいます。汽水域、汽水湖、藻場、砂浜、干潟、マングローブ林、サンゴ礁など。

#### 外洋域

人間活動の影響を受けにくい海域。海流は様々な地域の生きものを運んできており、海流がぶつかるころは多くの魚が集まり、良い漁場となります。中には独特の生態系を育てている環境もあります。



### ③ 日本の海に生息する生きものたち

日本は南北に長く複雑な海岸線を持っており、気候や沿岸の地形、水温、塩分濃度、下地、水深等によって多様な環境が生まれ、それぞれ特有の生物たちが棲んでいます。

● 世界に生息する127種の海棲哺乳類のうちの50種



知床にやってきたツチクジラ

● 世界の約300種といわれる海鳥のうちの122種



隠岐のワミネコ繁殖地

● 世界の約15,000種の海水魚のうち約25%にあたる約3,700種(このうち、日本固有種は、約1,900種)



日本固有種のメバル